

LED高天井用照明器具 PiPit調光シリーズ（一般屋内用）

保管用

形数	品番(器具質量)	配光	適合オプション(質量)				
			下面 ガード	拡散 パネル付 下面ガード	※注1 側面 ガード	取付金具	
						丸型露出 ボックス用	※注1 一点吊用
1500形 (水銀灯400形器具相当)	NNY (NNYH) 20758RZ9 (4.7kg)	中角	NNY28605 (0.7kg)	NNY28606 (0.9kg)	NNY28613 (4.8kg)	NNY28608 (0.6kg)	NNY28448K (0.4kg)
	NNY (NNYH) 20759RZ9 (4.7kg)	広角					
2000形 (マルチハロゲン 400形器具相当)	NNY (NNYH) 20760RZ9 (4.9kg)	中角					
	NNY (NNYH) 20761RZ9 (4.9kg)	広角					
2500形 (水銀灯700形器具相当)	NNY (NNYH) 20762RZ2 (4.9kg)	中角					
	NNY (NNYH) 20763RZ2 (4.9kg)	広角					
3000形 (水銀灯1000形器具相当)	NNY (NNYH) 20764RZ2 (9.1kg)	中角	NNY28655 (1.0kg)	NNY28656 (1.4kg)	NNY28624 (5.4kg)	—	—
	NNY (NNYH) 20765RZ2 (9.1kg)	広角					
4000形 (マルチハロゲン 1000形器具相当)	NNY (NNYH) 20766RZ2 (9.1kg)	中角					
	NNY (NNYH) 20767RZ2 (9.1kg)	広角					
5000形 (水銀灯700形×2器具相当)	NNY (NNYH) 20768RZ2 (9.7kg)	中角					
	NNY (NNYH) 20769RZ2 (9.7kg)	広角					

※注1：側面ガードと取付金具は組合せできません。
※上記（ ）内は加工品番です。（以降、加工品番の記載を省略します。）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

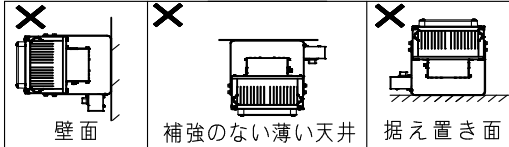
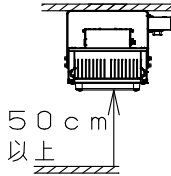
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

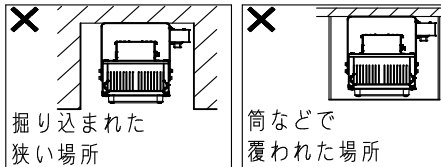
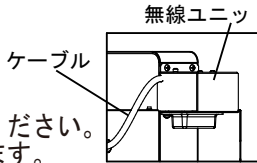
警告

- 施工は施工説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を確実に行う。
- 接続に不備があると、感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具直下は高温になります。照射面との距離は50cm以上離す。
- 過熱による火災の原因となります。
- この器具は天井面直付器具です。壁面取付・補強のない天井面への取付・据え置き取付はしない。
- 落下・感電・火災の原因となります。
- 樹脂製（塩ビ製）ボックスに照明器具を取り付けない。
- 器具落下の原因となります。
- パネルに衝撃を加えない。パネル落下の原因となります。
- 欠けやひび割れが発生しているパネルは使用しない。
- パネル落下の原因となります。
- 器具とPiPitライコン及び通信補助器はペースメーカーや医療電気機器から20cm以上離して使用する。
- 送信電波を受けると、誤動作の原因となります。



注意

- この器具は高天井専用器具です。それ以外の場所では使用できません。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用してください。
- 指定外で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 一般屋内用器具です。直接雨・風の当たる場所や湿気のある場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所等では使用しないでください。絶縁不良による感電、落下の原因となります。
- ボールが直接当たる環境では、必ず下面ガードと側面ガードを組合わせて使用してください。落下の原因となります。
- 施工時に無線ユニットやケーブルに荷重を加えたり、ぶつけて衝撃を与えないでください。
- 落下・感電・火災の原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。
- 器具の周囲温度は-10～40℃でご使用ください。一時的に50℃まで上昇する場所でも使用は可能ですが、継続使用されると部品劣化による短寿命や光束低下の原因となりますので、ご遠慮ください。
- 50℃以上では使用できませんのでご了承ください。指定外で使用すると火災・感電の原因となります。
- 掘り込まれた狭い場所、筒などで覆われた場所には取付けしないでください。
- 高温による火災・感電の原因となります。
- 傾斜天井取付不可です。リモコンや無線が正常に動作しない原因となります。
- 15m以下の天井に照明器具を設置ください。
- 15mより高所に取り付けるとリモコンが正常に動作しない原因となります。
- 落下防止ワイヤーは無線ユニット側には取り付けしないでください。
- 無線ユニットの落下の原因となります。



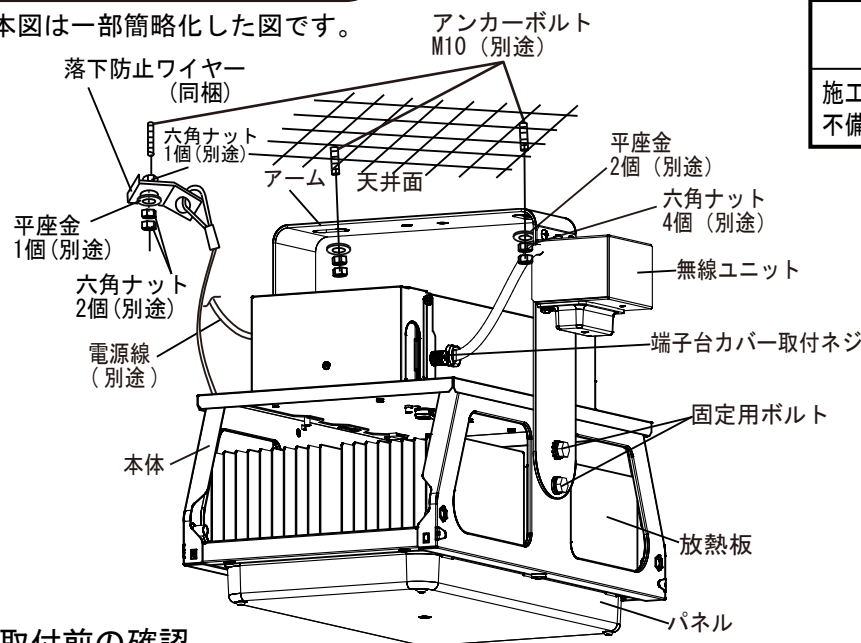
施工上のご注意

- スイッチを接地側に取り付けした場合、ノイズにより消灯後もランプが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。(接地側の無い電源では両切りスイッチをお勧めいたします)
- 始動時に突入電流(インラッシュ電流)が発生しますので、弊社製配線器具：T・U付6Aリレーユニットに接続する場合の台数制限は右表を参照してください。
- 器具間は、必ず3m以上あけて取り付けてください。密集して取り付けると、器具を個別に操作できません。
- 照明器具を12～15m程度の高天井に設置した場合や密集して設置し、PiPitプラスハンディライコンで操作・設置した場合、複数の器具が同時に操作・設定されることがあります。その場合は、PiPitプラスハンディライコンに赤外線遮光カバーを取り付けて操作してください。尚、15m以上の高所に照明器具が設置された空間ではご使用になれません。
- 器具とPiPitライコン及び通信補助器は50cm以上離して施工してください。近すぎると動作しない場合があります。
- 内装変更で遮蔽物が介在するなど、通信環境が変化した場合、正しい調光動作ができない場合がありますのでご注意ください。
- 当社適合コントローラとの組合せにより、光出力を約5%～100%に変化させることができます。尚、壁や柱などの遮蔽物で、照明器具を直視できない場合や照明器具が正しく動作しない場合は別途、通信補助器を設置してください。
- 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。
 - ・ライコンと照明器具間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
 - ・ライコンと照明器具間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
 - ・ライコンの周辺が金属物で囲まれている。(鉄筋コンクリートのはりなど)
 - ・ライコンの近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
 - ・ライコン近く(10m以内)で、マイクロ波使用機器を使用している。
 - ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電波地域または各種無線局がある。
- 適合コントローラ及び通信補助器は、当社製品をご使用ください。使用方法、注意事項については、適合コントローラの承認図、取扱説明書、施工説明書をご確認ください。

器具品番	100V	200V	242V
NNY20758RZ9, NNY20759RZ9	5台	10台	14台
NNY20760RZ9, NNY20761RZ9	3台	7台	9台
NNY20762RZ2, NNY20763RZ2	-	6台	8台
NNY20764RZ2, NNY20765RZ2	-	5台	6台
NNY20766RZ2, NNY20767RZ2	-	4台	3台
NNY20768RZ2, NNY20769RZ2	-	3台	4台

各部のなまえと取付方法

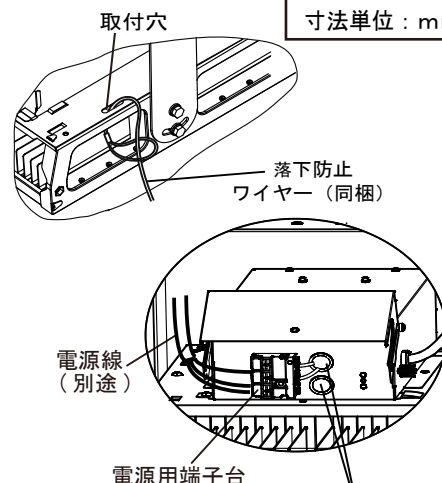
・本図は一部簡略化した図です。



警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

寸法単位：mm



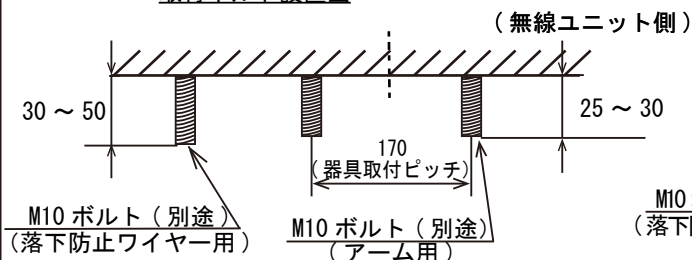
電源内への虫侵入を防ぐ為、テープを貼っています。

1 取付前の確認

- ・器具質量および適合オプションの合計質量の約10倍の質量に十分に耐えるように取付部の強度を確保する。
- ・取付ボルトを確認する。
- ・市販の角度計や水準器を使用して、取付面が水平かつ平滑面であることを確認する。

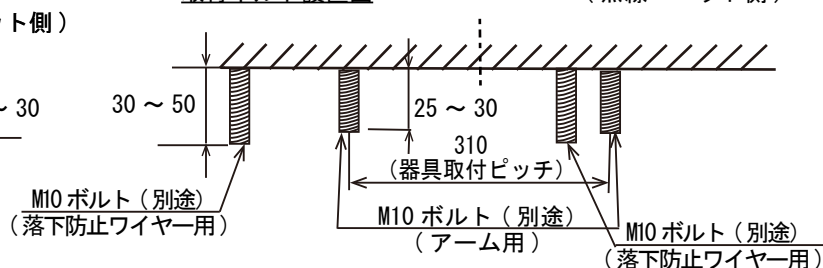
<NNY20758/59/60/61/62/63の場合>

取付ボルト設置図



<NNY20764/65/66/67/68/69の場合>

取付ボルト設置図



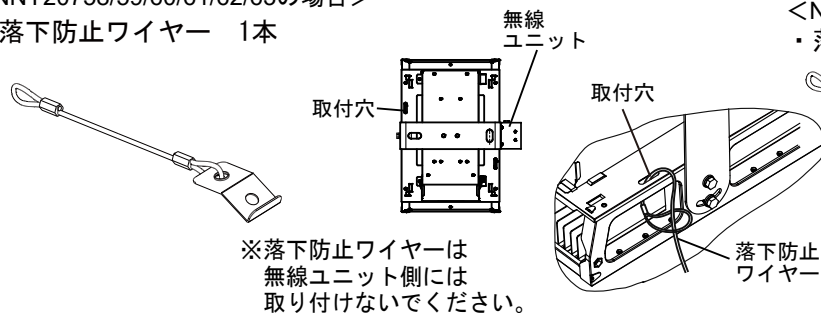
・落下防止ワイヤーの取付け、取付用ボルト位置は、P4 落下防止ワイヤーの取付(天井面)をご参照ください。

2 落下防止ワイヤーの取付け(器具側)

- ・落下防止ワイヤーを取付穴に通す。
 - ・落下防止ワイヤーの先の輪に通す。
- 不備があると、落下の原因となります。**

<NNY20758/59/60/61/62/63の場合>

- ・落下防止ワイヤー 1本

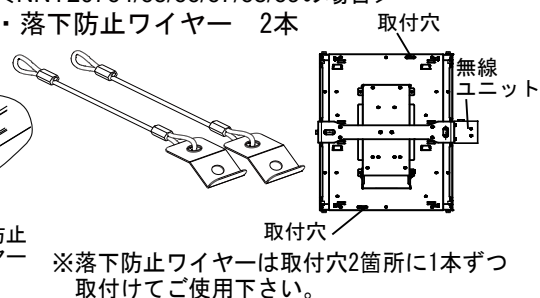


警告

- ・器具の取付けは、施工説明書にしたがい確実に行う。
- ・取付けに不備があると器具の落下、感電・火災の原因となります。
- ・活線での作業は行わない。感電の原因となります。

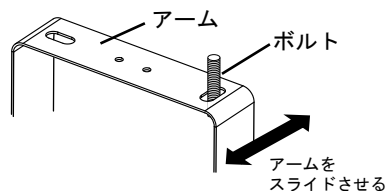
<NNY20764/65/66/67/68/69の場合>

- ・落下防止ワイヤー 2本



3 器具の取付け (パネルが水平になるよう施工する)

- ・アームの長穴にボルトを差し込む。
 - ・アームの片側の長穴をスライドさせて取付方向を微調整する。
 - ・アーム長穴にボルト・平座金・六角ナット(ダブルナット)を用いて確実に固定する。(推奨締付トルク M10:24N・m)
- 不備があると、落下・感電の原因となります。**

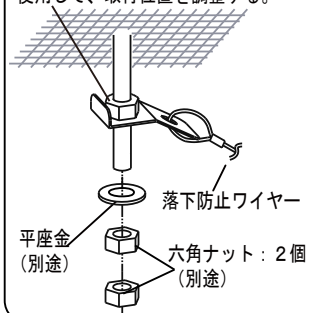


4 落下防止ワイヤーの取付け(天井面側)

- ・取付場所は、器具質量および適合オプションの合計質量の約10倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。
 - ・六角ナットを用いて取付位置を調整する。
 - ・ボルト・平座金・六角ナット(ダブルナット)を用いて、落下防止ワイヤーを確実に固定する。(推奨締付トルク M10:24N・m)
 - ・取付け位置は、P 4 落下防止ワイヤーの取付(天井面)を参照し確実に取り付ける。
- 不備があると、落下の原因となります。**

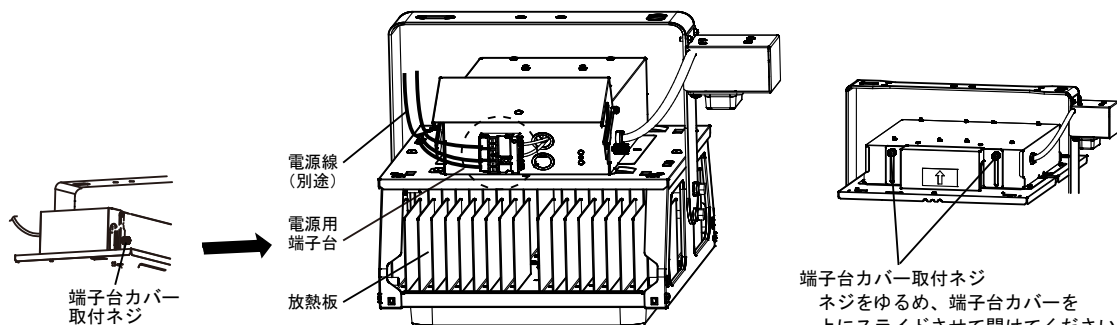
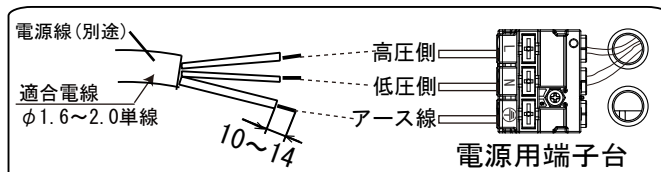
落下防止金具取付部 (天井側)

六角ナット(位置決め用・別途)を使用して、取付位置を調整する。



5 電源線・アース線の接続

- ・端子台カバー取付ネジをゆるめ、端子台カバーを開ける。
 - ・電源用端子台への電源線・アース線の取付けは、φ1.6~2.0の銅単線を使用してください。
 - ・電源線・アース線は、むき代を10~14mmとり、右図のように結線してください。
 - ・電源線・アース線を電源用端子台に確実に差し込む。
 - ・電源用端子台の容量は20Aです。(送り機能付き)
 - ・アース端子を使用し、D種(第3種)接地工事を確実に行う。
 - ・放熱板に電源線が触れないようにしてください。
- 不備があると、感電・火災の原因となります。**



<NNY20758/59/60/61/62/63/64/65/66/67の場合>

<NNY20768/69の場合>

落下防止ワイヤーの取付（天井面）

- ・取付場所は、器具質量および適合オプションの合計質量の約10倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。
- ・M10の取付ボルトを使用し、図中の斜線の範囲内（天井面）に落下防止ワイヤーを取付ける。（推奨締付トルク M10:24N・m）

▨…落下防止ワイヤーA ▩…落下防止ワイヤーB



警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

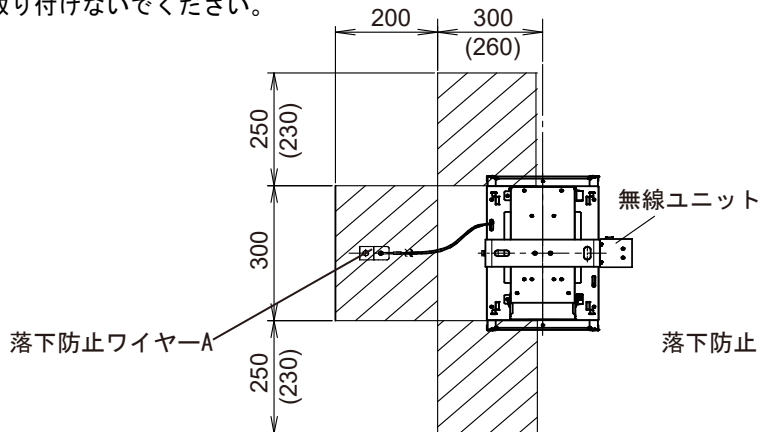
寸法単位：mm

<NNY20758,NNY20759,NNY20760,NNY20761,NNY20762,NNY20763の場合>

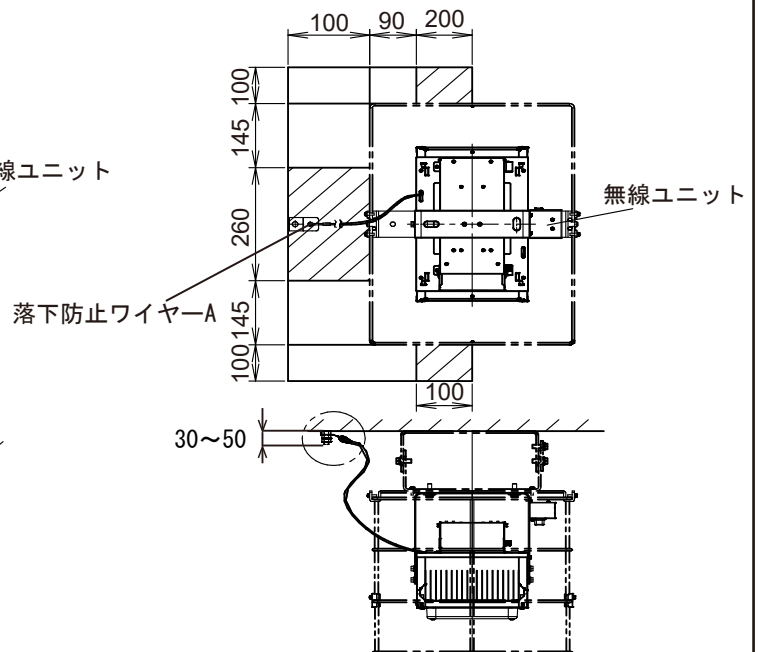
※落下防止ワイヤーは無線ユニット側には取り付けないでください。

直付けおよび取付金具の場合
() 寸法は取付金具の場合

側面ガードと組合せた場合



注) 落下防止ワイヤー取付位置はアームの取付面と同じまたは上の高さになるように取り付けてください。



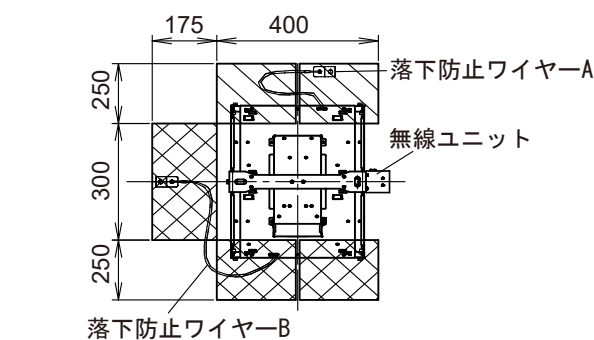
注) 落下防止ワイヤーはガードの格子一段目の間を通し、ガードの取付面と同じまたは上の高さになるように取付けてください。

<NNY20764,NNY20765,NNY20766,NNY20767,NNY20768,NNY20769の場合>

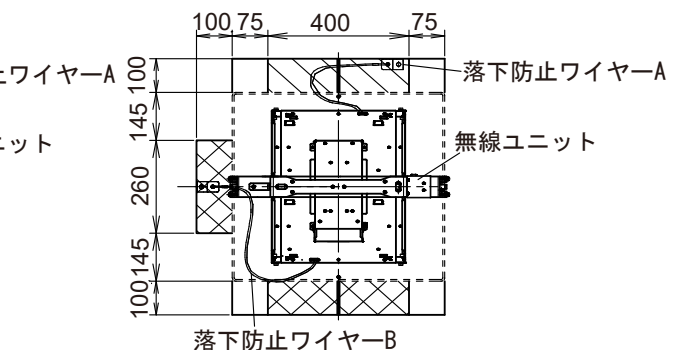
※落下防止ワイヤーは無線ユニット側には取り付けないでください。

直付けの場合

側面ガードと組合せた場合



注) 落下防止ワイヤー取付位置はアームの取付面と同じまたは上の高さになるように取り付けてください。



注) 落下防止ワイヤーはガードの格子一段目の間を通し、ガードの取付面と同じまたは上の高さになるように取付けてください。

※各取付について落下防止ワイヤーは、器具を中心に出来るだけ対称になるように取り付けてください。

オプションの取付方法



警告

- ・器具の取付けは、施工説明書にしたがい確実に行う。
取付けに不備があると器具の落下、感電・火災の原因となります。
- ・活線での作業は行わない。感電の原因となります。

寸法単位：mm

○一点吊用取付金具の場合

(丸型露出ボックス用取付金具と器具の取付方法は、丸型露出ボックス用取付金具の施工説明書をご確認ください。)

- ・災害応急対策活動に必要な施設、避難所として位置づけられた施設、人命及び物品の安全性確保が特に必要な施設ではご使用になれません。

1 取付前の確認

- ・取付場所は、器具質量および適合オプションの合計質量の約10倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。

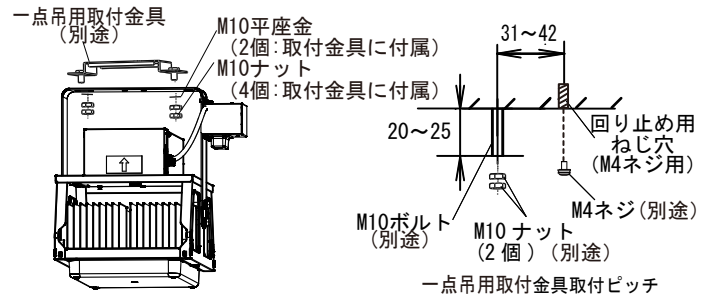
2 一点吊用取付金具を取り付ける

- ・必ずM10六角ナット2個(別途、推奨締付トルク M10:24N・m)を使用し、M4ネジ1個(別途、推奨締付トルク M4:1.0N・m)にて、回り止めをしてください。

3 器具を取付ける

- ・一点吊用取付金具に付属しているM10平座金2個、M10六角ナット4個(推奨締付トルク M10:24N・m)で一点吊用取付金具に器具を取り付けてください。

取付に不備があると、落下の原因となります。



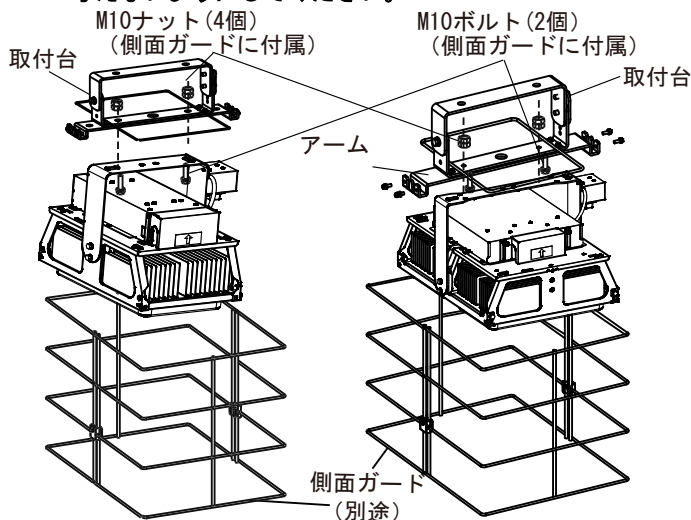
○側面ガード取付の場合

※下記1、3、4の詳細は、側面ガードの施工説明書をご確認ください。

- 1 天井に側面ガードの取付台を取付ける
- 2 器具をM10ナット4個、M10ボルト2個(推奨締付トルク M10:24N・m)でアームを取付ける。
- 3 側面ガードをアームを取付ける
- 4 側面ガードを組み立てる

取付に不備があると、落下の原因となります。

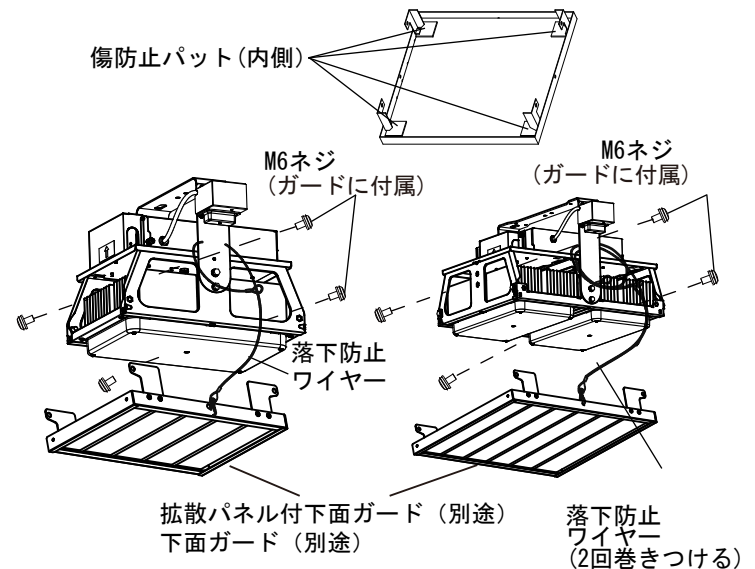
側面ガード組立時に無線ユニットにぶつけて衝撃を与えないようにしてください。



○下面ガード・拡散パネル付下面ガードの取付の場合

- 1 拡散パネルは、施工前に傷防止パットを取り外す。
- 2 下面ガード・拡散パネル付下面ガードに付属している M6 ネジ 4 個(推奨締付トルク M6:3.1N・m)で器具を取付ける。
- 3 落下防止ワイヤーをアームに巻きつけてワイヤー先端のスナップで確実に固定する。
(NNY20764/65/66/67/68/は2回巻きつける)

不備があると、落下の原因となります。



適合コントローラの使用法

- 以下の使用方法に対応する「組合せライコン・コントローラ」各々取扱説明書をご確認ください。

		組合せライコン・コントローラ			
使用方法		PiPit+ セパレートセルコン Aタイプ（直付）	PiPit+ ハンディライコン	PiPit ライコン	ライト マネージャー Fx
A	ライトマネージャー Fx で 一括調光する	●	●	－	●
B	PiPit+ ハンディライコンで 一括調光する	●	●	－	必要に応じて
C	PiPit ライコンで 一括調光する	－	●	●	－

- 上記、A・B・Cに通信補助器を組合せる場合は、「通信補助器(天井取付タイプ)」「通信補助器(壁タイプ)」の取扱説明書を合わせてご確認ください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具の改造および構成部品（LED、電源部など）の交換をしない。感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り工事に修理を依頼する。感電・火災の原因となります。
- 欠けやひび割れの発生しているパネルは使用しない。感電・落下の原因となります。
- 器具と被照射物は50cm以上（近接限度距離）離す。過熱による火災の原因となります。



注意

- 殺虫剤等の引火物の噴霧は行わないでください。発火によるやけどの恐れがあります。
- 布や紙等燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※1経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換を行ってください。※1使用条件は周囲温度40℃、1日10時間点灯です。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに発火・感電・落下などに至る場合があります。
- この器具には920MHz帯特定小電力無線設備を内蔵しています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は分解・改造すること、または認証ラベルを剥がしたりラベルの無いものを使用することは法律で禁じられています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

- LED照明器具の光源寿命※2は60,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります）
※2光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の85%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を想定したものです。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
注）LEDにはバツキがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番または、シリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

- この照明器具の光源は交換しないで下さい。
- LEDには光のバツキがあるため、同一品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDユニットは、設計上、LEDを搭載せず消灯させている部分があります。あらかじめご了承ください。
- LEDを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
- 調光時にビデオカメラ、防犯カメラの画像に縞模様やチラツキが発生する可能性があります。
- 調光器と組合わせて使用した場合、下記のような状態がありますが、異常ではありません。
 - ・同一器具、又はシリーズ器具で点灯及び消灯時のフェードのしかたに違いの出る場合があります。
 - ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりすることがあります。
- 器具品種により始動時間が異なる場合があります。予めご了承ください。
- 光出力比(%)と目で感じる明るさ感には相違があります。
- コントローラと組合わせて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。
 - ・同一器具または同一品番で点灯および消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。
 - ・低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
 - ・調光した状態でコントローラの点滅スイッチをすばやく操作した場合、100%点灯してから設定の調光状態になる場合があります。
- 下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。
このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。
 - ・操作する人の体の向きで電波をささげている。
 - ・ライコンの近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
 - ・ライコン近く(10m以内)で、マイクロ波使用機器を使用している。
 - ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電波地域または各種無線局がある。
- 片切消灯時の漏洩電流値が点灯時の値より増えるため、必ず警報機の感度を片切消灯時の値にて設定してください。

保証について

- 保証について この商品の保証期間は1年間です。但しLED電源は3年間です。但し消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品（電気部品）について 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。



●必ず電源を切って行なってください。
感電・やけどの原因になります。

定格

品 番		定格電圧			定格 周波数
		AC100V	AC200V	AC242V	
NNY20758RZ9, NNY20759RZ9	入力電流	0.97A	0.49A	0.41A	50 /60Hz
	消費電力	97W	95.7W	95.7W	
NNY20760RZ9, NNY20761RZ9	入力電流	1.30A	0.64A	0.53A	
	消費電力	129W	126W	126W	
NNY20762RZ2, NNY20763RZ2	入力電流	—	0.74A	0.61A	
	消費電力	—	146W	146W	

品 番		定格電圧		定格 周波数
		AC200V	AC242V	
NNY20764RZ2, NNY20765RZ2	入力電流	0.94A	0.78A	50 /60Hz
	消費電力	187W	186W	
NNY20766RZ2, NNY20767RZ2	入力電流	1.21A	1.00A	
	消費電力	240W	240W	
NNY20768RZ2, NNY20769RZ2	入力電流	1.47A	1.21A	
	消費電力	291W	290W	

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様相談センター

0120-878-709（フリーダイヤル） 0120-872-460(FAX)

MN0617-020319